

平成21年度 第1回花見川区公民館運営審議会議事録

第1 日 時 平成21年6月25日(木) 午前9時30分～午前11時30分

第2 場 所 幕張公民館 講習室

第3 出席者 (委員)(定足数8名>7.5名=15名/2)

出 席・・・11名

竹内委員、加瀬委員、大山委員、福島委員、新田委員、青木委員、玉山委員、
平戸委員、宮崎委員、田中委員、林委員

欠 席・・・4名

野田委員、菊池委員、堺委員、藤江委員

〈事務局〉

石井館長(幕張)、海保館長(花園)、三浦館長(犢橋)、小川館長(検見川)、小原
館長(花見川)、小泉館長(さつきが丘)、山口館長(こてはし台)、根本館長(長
作)、小山館長(朝日ヶ丘)、今関館長(幕張本郷)、永田主任主事(幕張)

第4 審議会の概要

1 議事録署名人の選出

(1) 新田委員、青木委員が議事録署名人に指名された。

2 区内公民館事業及び区事業の平成20年度事業報告及び平成21年度事業計画について

(1) 石井館長及び各館長より、各公民館の主催事業の平成20年度事業報告と、平成21年度事業計画を併せて説明した。

(2) 石井館長より花見川区事業の平成20年度事業報告と平成21年度事業計画について併せて説明した。

4 その他「第61回千葉県公民館研究大会」と「第50回関東甲信越静公民館研究大会」及び「社会教育法制定60周年記念全国公民館研修大会」について

(1) 石井館長より説明した。

第5 審議会前・事務経過

1 配布資料確認

2 議事進行についての説明

3 傍聴人の入室・・・なし

4 「第49回関東甲信越静公民館研究大会兼第60回千葉県公民館研究大会」の記録集に収められていたDVD「私たちの学びとともに～千葉県公民館50年の歩み

～」(千葉県公民館連絡協議会 平成14年3月制作)を上映する。

第6 審議会・会議経過

- 1 開会のことば(進行 石井館長)
- 2 委員長あいさつ(福島委員長)
- 3 規定により、議長は委員長、副議長は副委員長が務めることになっており、それぞれの席に着く。
- 4 議事録署名人として、新田委員、青木委員を選出した。
- 5 議題(審議事項)
 - (1) 承認事項 議案第1号 平成20年度事業報告について(奇数ページ)
 - (2) 報告事項 平成21年度事業計画について(偶数ページ)一括して、資料1～22ページに基づき、提案・説明した。

石井館長と各館長	各公民館の平成20年度事業報告並びに平成21年度事業計画を説明した。
石井館長	区事業の平成20年度事業報告、並びに平成21年度事業計画を説明した。
各幹事館長	ブロック事業の平成20年度事業報告を説明した。
議長	報告事項について意見を求める。
委員	会議の冒頭にDVDを見て、大変参考になった。現状を考えると、不安を抱えているのは、子育て中の母親、定年等で引退した人、一人住まいの高齢者、特に男性である。その中で公民館の果たす役割は大きい。事業の参加者が少ないという話があったが、利用率に振り回される必要はないのではないか。朝日ヶ丘公民館で行われた事業で高齢者が食事をしながらお互いの不安を語り合う、そういう出会いは必要である。公民館長は、人生での知識を持ち、経験を重ねた方々は、地域の相談役として重要であり、頼りになる地域の公民館となる。高齢者対象、若い母親対象の事業に力を入れて進めていくべきである。
委員	前回の審議会の場合でも情報提供をしたが、講座のチラシを作成する際、講座の「タイトル」を考慮することによって、かなり応募者増を図ることができる。

今回の資料になればと思い、提供した。複数の公民館で環境やガーデニングに関する講座があるが、ゴーヤを育て、建物の外側を「緑のカーテン」にして消費電力を抑えるといった取組みをしている公民館もあると聞いている。「種から育てる花づくり」の事業で取り入れることができるのではないかと。ゴーヤを育てたある施設では、そのゴーヤを収穫して、市民向けの料理教室の材料にしたという。「花づくり」「まちづくり」の観点からもそういうことを公民館から発信するのもよいのではないかと。

事務局 横橋公民館は木造で、外気が伝わりやすいので、実際にゴーヤを植えて育てたところ、非常に効果があった。花や緑のカーテンで話が盛り上がり、クラブ・サークルの交流にも一役買っている。

議長 平成20年度事業についての質問はないか。承認ということによろしいか。承認であれば拍手をお願いしたい。

— 拍手を持って承認の意思を表明 —

議長 承認とする。次に平成21年度事業計画についてご意見を出してください。

委員 教材や食材費はどうしているか。小学生を対象にした事業についてもどうしているのか。

事務局 教材や食材費は実費を負担としている。ただし、あまり高額にならないように気をつけている。

委員 公民館の経費が削減されている中、小学生対象のものは無料にし、成人対象は負担してもらうなどメリハリをつけて運用することによって回数を増やすことができるのかと思った。

事務局 公民館では実費負担である。自分で作り、自分で食べるという原則があり、支障のない範囲で実費で教材や食材費をご負担願っている。

議長 受益者負担でやっているということですね。他に
あるか。

委員 前回の審議会の時に、主催事業の経費が削減された状況の中で団体や企業と連携したり、個人を利用するという話があって心配していたが、丸投ではなく、工夫して公民館の事業の中に取り入れていることを聞いて安心した。

委員 花園公民館の「楽スト体験教室」の「楽スト」とはどのような意味か。

事務局 高齢の方のための事業で、「楽にして楽しくストレッチ」の略である。

議長 他にご意見、ご質問がないようなので、各公民館に置かれては、遅滞無く公民館事業に取り組むようお願いする。

(3) その他

議長 その他について何かあるか。

石井館長より 「社会教育法制定60周年記念全国公民館研修大会」と「第61回千葉県公民館研究大会」及び「第50回関東甲信越静公民館研究大会」について、会議資料により概要を説明し参加を呼びかけた。

議長 旅費等の予算がなく、自己負担となるが、参加を希望する方は、ぜひご参加ください。その他、何かありますか。

委員 提案であるが、審議会の通知事務は、決まりきっているので、次回からは往復はがきで開催を通知したらどうか。

議長 他の委員さんはどうか。次回から往復はがきでの通知でよいか。

—異議なし—

議長 他に何かあるか。

石井館長 参考資料と公民館図書室の利用状況の資料について説明。

議長 質問をもとめたが特になく、審議会の終了を宣言。

第7 閉会のことば（石井館長）

長時間にわたりご審議いただき、誠にありがとうございます

ございました。貴重なご意見をこれからの公民館運営
に参考とさせていただきます。

閉会 11時30分

問い合わせ先 千葉市教育委員会生涯学習部幕張公民館
電話 043-273-7522